



復興庁

Reconstruction Agency

第31号

平成27年4月14日発行

宮城復興局気仙沼支所

気仙沼市笹が陣3-5

気仙沼市シルバー人材センター内

つちおと

3/30(月)

～ 市長長磯浜南住宅入居開始セレモニー(気仙沼市)！ ～

- 3月30日(月)、気仙沼市階上地区の災害公営住宅・長磯浜南住宅20戸の完成を祝うセレモニーが開かれました。

気仙沼市災害公営住宅の長磯浜南住宅20戸の完成を祝うセレモニーが開かれました(気仙沼市、一般社団法人気仙沼地域住宅生産者ネットワーク主催)。地元関係者、入居者らが案内され、市内初となる戸建住宅タイプの完成を入居開始のテープカットなどでお祝いしました。セレモニー後、入居者に鍵が引き渡され、順次引っ越しが行われるようです。戸建住宅タイプの家並みは、統一感が印象的です。各住宅の複数の外観色もまた美しさを際立たせているようでした。

階上地区の災害公営住宅については、1工区から3工区までを合わせると戸建(平屋)が87戸、長屋(平屋)が19戸の合計106戸が整備予定となっています。

入居者の皆さんおめでとうございます。皆様の安住をお祈りしつつ、引き続き復興の加速化に努めて参ります。



ホヤぼーやもセレモニーに参加



長磯浜南住宅の様子

◆4月を迎え、新年度がスタートしました。

まだまだ肌寒い日もありますが、春の訪れを感じる今日この頃です。

入学、就職等新たなスタートをされた皆さん、環境の変化等で体調を崩されないよう、お身体にお気を付けください。

◆震災から4年1か月が経過し、「復興」として我々がやるべきことを、新年度スタートするにあたりあらためてしっかり確認し、職員一同、引き続き、関係各省、宮城県、気仙沼市、南三陸町と連携し、「復興」への取り組みを進めてまいりたいと思います。

◆被災地の復興交付金事業計画の第12回目の提出期限に向け、市町の皆様には御苦勞をおかけしますが、引き続き気仙沼支所も支援していきますので、よろしくお願いいたします。(檜)

4/7(火)

～ 気仙沼メカジキで「食」の開発! ～

気仙沼市の観光戦略の実現のため、一般社団法人リアス観光創造プラットフォームは、一般財団法人気仙沼しんきん復興支援基金との共催の下、昨年7月より市内有志の飲食店と協力して「食」の開発プロジェクトに取り組んでいますが、4月7日（火）、その成果が発表されました。開発の協力店舗は気仙沼新富寿し、こうだい、鮎智、唐や、星岡義山亭、宮登の6店舗、活動のファシリテーションは日本各地の食開発を手掛けてきた株式会社バリュー・クリエーション・サービスの代表を務められ、また、公益財団法人日本財団「わがまち基金」プロジェクトの支援を受けるなど、様々な主体が連携して実施されています。今回はメカしゃぶ、メカすきが発表されました。

メカジキは、その脂の乗りが優れていることから、肉の代わりに使用されていたという歴史、和洋どちらにも活用できる用途の広さ、気仙沼のはえ縄漁業への寄与などのストーリーも紹介されました。

特にメカしゃぶはより一層うまみを引き出しています。提供期間の旬のうちにぜひお召し上がりください。

今後の活動予定は店舗数の拡大やブランド化などです。



メカしゃぶ

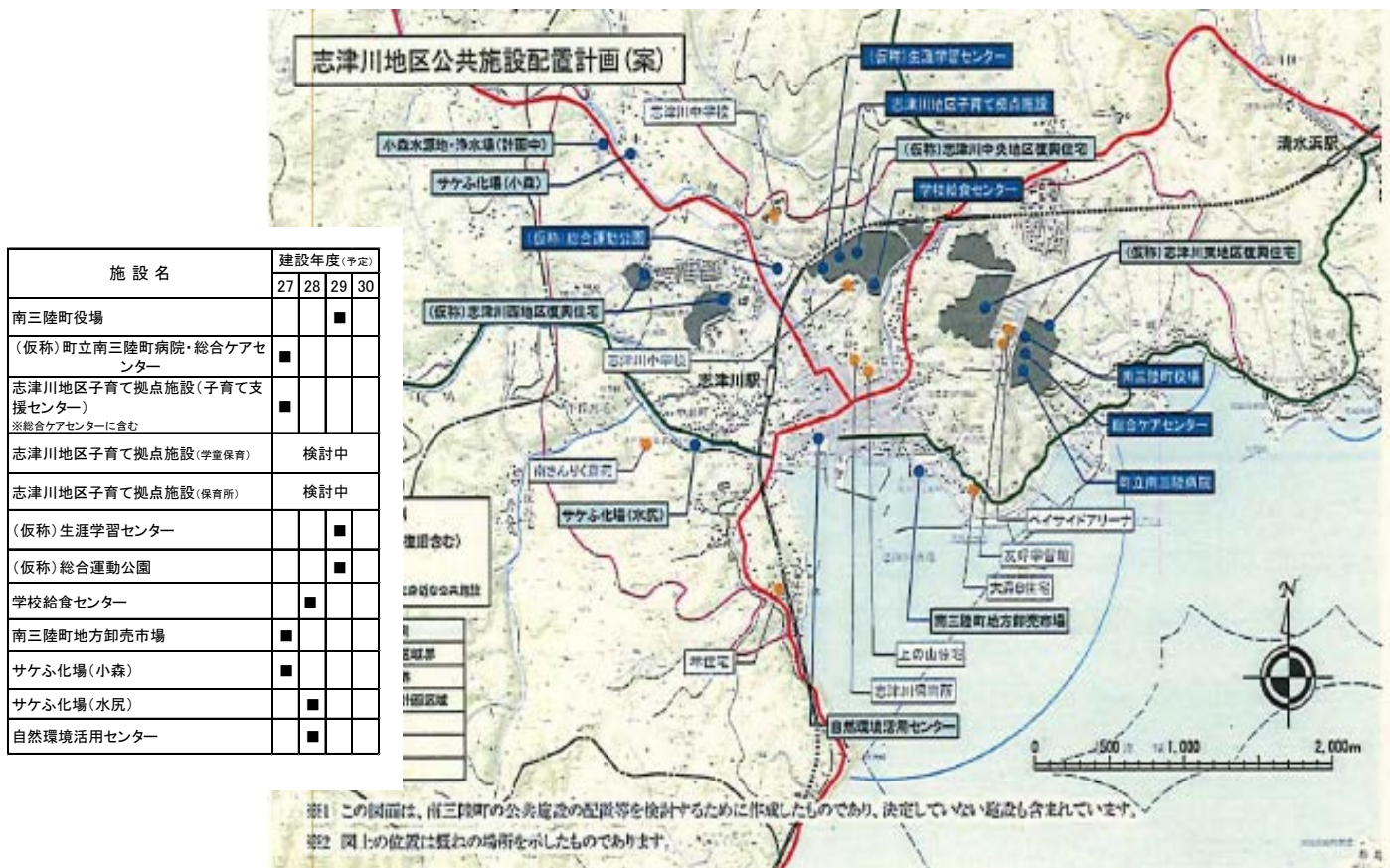


メカすき

～ 南三陸町公共施設整備計画（案）! ～

ホームページ上の復興見える化「暮らし」「なりわいと賑わい」で公共施設整備計画（案）が公表されていますのでお知らせします。（<http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/index.cfm/6,6611,86,html>）復興は道半ばですが、今年度は、志津川地区において、（仮称）町立南三陸町 病院・総合ケアセンター等が完成します。

今後は、歌津地区、戸倉地区の計画（案）をお知らせしていきます。



南三陸町公共施設整備計画（案）

3/14^土

～ J R 大船渡線B R T 専用道開通（鹿折）！ ～

3月14日（土）、気仙沼駅—鹿折唐桑駅間のJ R大船渡線B R Tの専用道が開通しました。これまでの一般道の通行と比べ運行時間が短縮され、周辺の住民、また、今後復興した鹿折地区にお住まいの予定の方にとっての利便性が増しています。

開通を祝して地元の自治会（新浜町2区）が看板を掲げ、あわせて駅周辺の変遷が分かる写真も掲載しました。また、同自治会と鹿折まちづくり協議会の連名で要望していた、災害時に専用道を横断して高台に避難できるよう通路も一部設けられました。



開通を祝う



停留所の様子

～ 復興^{アイ}全力Iターン！ 気仙沼市 松井崇憲さんに聞く。～

人口の減少、水産加工業等での人手不足が課題となっている中、街の外からの定住者、Iターンが注目されています。復興の真ただちにある気仙沼市にIターンされた方にお話を聞いてみました。

—気仙沼にIターンされたきっかけは？

生まれは大阪、前職は水産研究機関で養殖の研究に従事していました。気仙沼に来たことはありませんでしたが、気仙沼のカツオが大阪に出回っていたので、結構意識していました。水産業を取り巻く環境が厳しい中で、気仙沼市ほど人口が多いところで、基幹産業が水産業というのはなかなかありません。もともと水産業を元気にしたいという思いがあり、こういった特色に魅かれて希望しました。

—市役所でのお仕事は何ですか？

昨年4月に着任し、震災復興・企画課で、主に復興復旧事業の取りまとめ・調整業務に携わっています。気仙沼人材育成道場経営未来塾に関する業務など、企業の方とも一緒に仕事するものもあります。

—気仙沼の魅力は何だと思いますか？

人から人がつながっていった結果、面白い体験ができました。復興の応援で来ていた職員から元の職場の方を紹介してもらって、その人が気仙沼の養殖業者さんを紹介してくれて・・・結果大島にカキを食べに行き、友人に送り、またレンタサイクルで大島を満喫するなどしました。

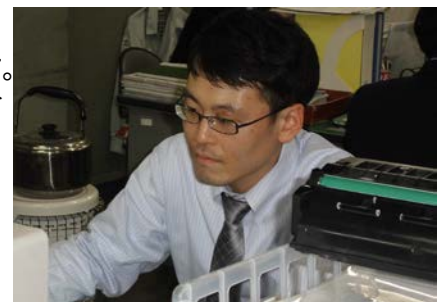
復興途上のためかもしれませんが、意外といろんな人が気仙沼に来ています。Iターンで定住している人も増えている気がしています。他のIターン者がどういうきっかけで気仙沼に来たのか、気になりますね。

—今後の抱負は？

復興が第一目標です。昔の通りに戻るのではなくて、その上を目指すこと。

—最後に関西弁で一言お願いします。

そういう風に言われると、何も出ません。本当です。



市役所で働く松井さん

復興関連イベント

各地で開催される
復興イベントをご紹介します。

【4月26日】志津川湾ホタテまつり復興市（復興市実行委員会）

志津川湾で育ったプリプリのホタテをテーマに、各店舗で趣向を凝らしたお料理や特産物が並びます。ステージイベントも盛りだくさんでお楽しみいただけます。

◇開催日 4月26日（日）09:00～14:00（予定） ◇場所 ベイサイドアリーナ特設会場（南三陸町志津川字沼田56）

復興市実行委員会はこちら。⇒ 電話：090-7077-2550 URL：<http://www.m-kankou.jp/>

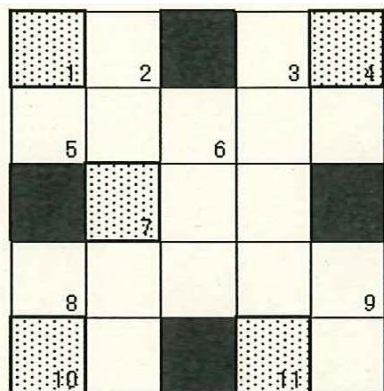
【5月3日】みやぎ銀ざけ祭り（みやぎ銀ざけ振興協議会）

第3回目となります今回はお客様に、より美味しく、おトクにギンザケを味わっていただけるような企画を考えております。開催以来、5月3日が銀ざけ祭りの日となっております。皆様是非、ご家族、お友達お誘い合わせの上ご来場ください。

◇開催日時 5月3日（日） ◇場所 勾当台公園市民広場（仙台市）

みやぎ銀ざけ振興協議会はこちら。⇒ <http://www.miyagi-ginzake.jp/diary/1900>

クロスワードにチャレンジ！！



模様付きの枠に入る文字を並べ替えて言葉を作りましょう。【ヒント】3月にちなんだ植物です。

【タテ1】「〇〇は食いたし命は惜しし」

【タテ2】 特売。

【タテ3】 前代未聞

【タテ4】 特別天然記念物の鳥

【タテ6】 〇〇〇銀：シブイです。

【タテ8】 「目は口ほどに〇〇をいう」

【タテ9】 外見

【ヨコ1】 「臭いものに〇〇をする」

【ヨコ3】 「〇〇が豆鉄砲を食ったよう…」

【ヨコ5】 抽象的ではなく…

【ヨコ7】 憂鬱・爽快・不安 etc…

【ヨコ8】 最近はメールでもできるようになりました。

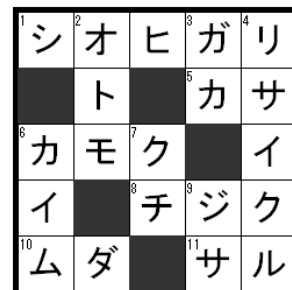
【ヨコ10】 おにぎりにはかかせません。

【ヨコ11】 桜より先に咲きます。

【編集後記】

◆気仙沼での2度目の春が来ました。人事異動もたくさん報道されました。今年度も気持ちをを入れ替えて業務に取り組んでまいります。

（前号のクロスワードの回答）



気仙沼支所近くの桜です！

これまでに発行した「つちおと」は、復興庁ホームページで御覧いただくことができます。

- ①復興庁のホームページ
- ②宮城復興局
- ③気仙沼支所だより「つちおと」

「つちおと」発行元（お問い合わせ先）

復興庁 宮城復興局 気仙沼支所
電話 0226-23-5301
FAX 0226-23-5310

復興庁ホームページ
<http://www.reconstruction.go.jp/>